

地域で見守る こども110番の家 12/6



こども110番の家は、登下校時などに声かけやつきまといなどの危険な場面に遭った場合に、一時的な保護と警察への通報を行う子どもの避難所として、地域の皆さんの協力を得て設置されています。

八幡小学校の児童が、こども110番の家となるお宅へプレートを直接届け協力ををお願いするとともに、日ごろ見守ってくださっているお宅を回り、感謝の気持ちを伝えていました。

想いを声に スピーチコンテスト 12/7

「将来の夢」や「私のふるさと佐渡」をテーマに小・中・高校生が自分の想いを発表しました。

中・高校生は、英語でジェスチャーを交えて堂々とスピーチしていました。

自分の考えや気持ちを声に出して伝えることはとても勇気がいることです。自分自身の想いを人に伝えることの大切さを忘れないでほしいと思います。



新年にさまざまな願いを込めて さげ紙づくり教室 12/9



さげ紙づくり教室が開催され、島内各地から参加した皆さんが、よい年を迎えられるよう願いを込めながらさげ紙づくりに挑戦していました。

参加した皆さんは、干支などの題材をカッターで丁寧に切り抜き、とても細かい作業を熱心に取り組んでおり、「出来上がった作品を知り合いにプレゼントする」と笑顔で話してくれました。